

関係

悩ましい

哲学の

精神分析と

2022年3月13日(日) 13:00-17:30 オンライン

(登壇者およびスタッフのみ早稲田大学戸山キャンパス33号館第10会議室)

- 13:00-13:15 開会の言葉 向井雅明(精神分析相談室)
- 13:15 開始 司会:高橋一行(明治大学)
- 13:20-14:00 **パネリスト1** 片岡一竹(早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程)
「反哲学」の弁証法を超えて——ラカンにとって哲学とは何だったのか
- 14:10-14:50 **パネリスト2** 野尻英一(大阪大学大学院人間科学研究科准教授)
哲学はいかに精神分析を必要とするか
- 15:00-15:40 **パネリスト3** 辰己一輝(大阪大学大学院人間科学研究科博士後期課程)
隠喩としての自閉症——構想力の〈盗用〉をめぐる試論
- 15:50-16:10 **指定コメント1** 原和之(東京大学大学院総合文化研究科教授)
- 16:10-16:30 **指定コメント2** 向井雅明
- 16:30-17:30 フリーディスカッション
- 17:30 閉会の言葉 向井雅明

開催はZoomで行います。下記Googleフォームにアクセスし、氏名、メールアドレス、所属等をご記入ください。Zoomへのリンクをご案内します。

<https://forms.gle/j8WVLgt5QWjwdaNr5>



問い合わせ先 exph2021@hus.osaka-u.ac.jp

* 本企画は文部科学省・日本学術振興会科研費JP19K21612の研究助成による成果の一部です。

<https://cercle-psyanalytique.com> | <https://www.hus.osaka-u.ac.jp/mirai-kyoso> | <https://exhopenlabo.hus.osaka-u.ac.jp> | <http://hyosho-media.com>

